

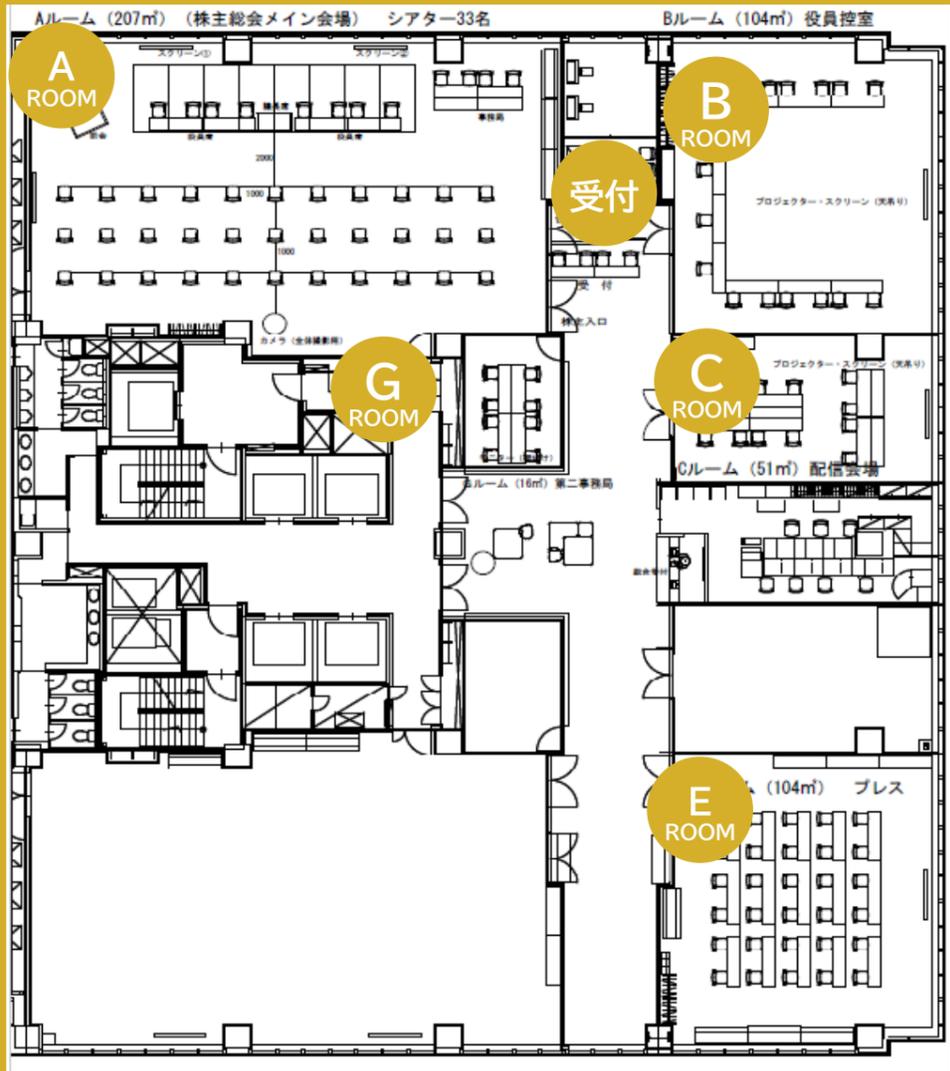
ハイブリッド型バーチャル株主総会会場

新型コロナウイルス感染拡大防止策の一環として、2020年6月に開催された株主総会では、上場企業のうち「出席型」は9社、「参加型」は113社でハイブリッド型株主総会を実施されました。未だ終息の見えないことから2021年株主総会では更に多くの企業がハイブリッド型での開催が予測されます。ミーティングスペースAPでは安定した高速インターネット回線と専門スタッフによる配信に関する音響映像機材を提案、事前リハーサルから当日まで、総会担当事務局をサポートします。

A ROOM 株主総会メイン会場(207m²)

議長席・役員席
 ・役員導線はBルームから入室
 ・議長議案説明用プロンプター設置
 ・後方から配信用カメラ撮影

会場機材
 ・プロジェクター、スクリーン(120インチ)
 ・プロンプター、操作PC
 ・役員席モニター
 ・マイク他



B ROOM 役員控室(104m²)

役員控室から会場までの動線確保
 ・役員控室へ会場LIVE映像を投影
 ・受付後方より、総会会場へ入室

受付 受付(共用スペース)

・デジタルサイネージにて総会メイン会場へ案内
 ・共用スペースを受付利用
 ・可動式パーテーション後方に役員導線

C ROOM 事務局・配信会場(51m²)

事務局
 ・議事進行状況をスクリーン(120インチ)にて確認
 配信オペレーション
 ・Aルームからの音響・映像をダイレクトに共有

G ROOM 第二事務局 (16m²)

・議決権数の確認集計、出席状況の記録
 ・受付補助、待機室
 ・手土産保管

MEETING SPACE AP OnLine

ARTERIA Networks × 施設専用回線
 NUROアクセススタンド × 施設専用回線

実測値 800Mbps~950Mbps

E ROOM プレス(104m²)

・会場のプレゼン資料を投影可能